なたと

地の塩、世の光

34万人の卒業生と母校をつなぐ「絆」

November 2016 No.22

今号の聖句

悔い改めて、お前たちのすべての背きから立ち帰れ。

エゼキエル書 18章30節 b

進化する青山学院のグローバル教育

2017年度より、大学文学部英米文学科の改革で、二つの新プログラムがスタートします。これに先駆けて、理工学部、国際政治経済学部、 地球社会共生学部に加え、高等部でも「英語の青山」にふさわしいグローバル教育を推進しています。

グローバル時代の課題

院 長 梅津 順-

日本で教育のグローバル化が叫ばれるとき、必ずといっ てよいほど、日本人としての自覚が付け加えられています。 広く世界で活躍するには、根無し草になってはいけない。そ れに加えて、世界人類の一員としての自覚も必要ではない でしょうか。青山学院は世界のメソジスト関係学校の一つ、 そのあり方自体がグローバルに広がる仲間とともに歩んで いることを意味します。



人工知能の発展を超えて

大学学長 三木 義

英米文学科が始める「PESE」は、英語で専門科目を学ぶ プログラムです。同時に始まる「通訳・翻訳プログラム」も、 高度の専門性を持ったプログラムです。人工知能の急速な 発展により2025年ころから自動翻訳も飛躍的に発展する と予測されていますが、この二つのプログラムで取り上げる 内容はその先をさらに進んでいくと思います。国際共通語 としての英語講義プログラムの発展に期待しています。



二つの新プログラムで自国の理解も深める

60年以上の歴史を有する英米文学科は、「英語の青山」の本懐とし て質の高い教育を行ってきました。2017年度から、専門科目を英語で 学べる「PESE」と「通訳・翻訳プログラム」を始動させます。

「PESE (ピース、Program for Extensive Studies in English)」 の特徴は、英語で専門科目を受講できることです。PESEは、卒業要件 単位124単位の大半を英語による授業だけで満たすこともできます。

「通訳・翻訳プログラム」は、英語の道をより究めたい、プロとして 英語にかかわる仕事に就きたい、と考える学生のためのプログラムに

大学文学部 英米文学科 主任 伊達 直之

なります。卒業後、企業で通訳や翻訳の責任者として活躍し、将来的に は、プロの通訳者、翻訳者としての人材が出ることも願っています。

グローバル化には数々のアプローチがあります。人と文化に向き合う 文学部では、学生に言語と文化、風土への理解を基盤にして、日本語・ 英語の両方から「自分が何者であるか」の基礎をしっかりと学んでもら いたい。そして、その後の人生のさまざまな場で出会うであろう、異な る価値観や知識への理解力、何よりグローバル環境での人生への応用 力を培ってもらいたいと考えています。



英語で学ぶ

PESE(ピース)

Program for Extensive Studies in English

- ■文学・文化研究、英語学、コミュニケーション、英語教育学まで幅広く、語学科目だけ でなく、専門科目の大半を英語で学べます。
- ■海外の大学の授業と同レベルの、英語による高度な専門教育を受けられます。
- ■専門職として国際舞台で活躍、海外の大学院への留学などのニーズに応えます。

英語を究める

通訳・翻訳プログラム

Interpreting and Translation Program

- ■通訳・翻訳関連の幅広い分野を網羅した授業を開講します。
- ■専任教員と豊富な実務経験を持つ通訳者、翻訳者が指導にあたります。
- ■ビジネススキルとしての通訳・翻訳の能力を身につけたい学生のニーズに応えます。

大 学 地球社会共生学部

東南アジアの大学への | 必須の半期留学プログラム

2年次後期または3年次前期に、タ イ、マレーシアを中心とした半期の海 外留学を行うことが必須となってい ます。経済成長の中心で、そのエネル ギーを体感することで、タフなグロー バル人材として一人ひとりを大きく成 長させます。

大 学 国際政治経済学部

英語主で学ぶ グローバル・ スタディーズ・プログラム(GSP)

グローバル人材養成の取り組みの ひとつとして、Global Studies Program (GSP) を開設しました。 卒業要件単位132単位の半数である 66単位以上を、英語だけの授業が行 われる「英語講義科目」で修得するこ とができます。

大 学 理工学部

世界で活躍する科学者、技術者 ▋の育成をめざす国際プログラム

1、2年次に必修となる新カリキュ ラム「English Core」や、段階を踏ん だ学術関連英語への理解を深める力 リキュラムを導入。専門科目でも英語 で行われる授業を多く開設。交換留 学しても4年間で卒業できるカリキュ ラムも用意しています。

高等部

スーパーグローバルハイスクール (SGH) に採択される

2015年度に指定を受けました。 「多様性の受容を基盤とした『サー バントマインド』を持つグローバル・ リーダーの育成」をテーマに掲げ、多 様性の受容、社会的弱者に対する認 識の拡充と関係の構築、といった研 究課題に取り組んでいます。

CONTENTS

学校法人 進化する青山学院のグローバル教育	校友会
学校法人 建物探訪、今号の聖句2	校 友 会
学校法人 青学ニュース	学校法人
校 友 会 支部ニュース4	学校法人
校 友 会 部会・同窓会ニュース	学校法人
校友会 学校法人 駅伝応援マップ ・・・・・・8	校友会

アイビーグループニュース …………………………10 あのころ・そして・いま/イラストレーター(原田 治さん ………12)

Useful Information······13

青学探訪「青山学院のステンドグラス」(前編) ……………14 青山学院からのお知らせとお願い ………………………15

校友会本部ニュース ……………………………………16